

ユダヤ教と神道の出会い: 旅の記録

2019年9月24日～25日



9月24日

15:00-17:00

明治神宮にて祈願祭 (カンファレンスの講演者のみ)

9月25日 東京、国際文化会館、樺山ルーム

9:00-9:30 受付・登録

9:30-9:45 開会の挨拶

内田力、門伝章弘、オトマズギン・ニシム、クシェレビチ・ハダス

10:00-11:30 パネルI: 神道のコンテキスト

アヴェルブフ・イリット、テルアビブ大学東アジア学科

「神と人間の関係についての考察、アイデンティティと相互関係」

モリス・ヤギ、SOASロンドン美術史・東アジア研究

「出雲大社、神々の国」

オトマズギン・ニシム、エルサレム・ヘブライ大学アジア学科

「神の言葉、言説によって形成された神道」

11:45-12:30 - 特別講義

上田清史、国際高等専門学校 一般科目

「戦前から戦後に於ける平泉澄のユダヤ観」

12:30-13:30 昼食休憩

האוניברסיטה העברית בירושלים
THE HEBREW UNIVERSITY OF JERUSALEM



IJAC
The Association for the Advancement of
Israel-Japan Academic and Cultural Relations

13:30-15:00 パネルII ユダヤ教のコンテキスト

ブロンドハイム・メナヘム、エルサレム・ヘブライ大学史学科

「民族宗教としての神道とユダヤ教に特有の類似性、歴史、コミュニケーション、政治への影響」

A.バー-アッシャー・シーガル・エリツール、エルサレム・ヘブライ大学ヘブライ語学科

「一神教はどの程度単一的か? 神道と古代ユダヤ教の考察から」

ガッバイ・ウリ エルサレム・ヘブル大学考古学研究所

「古代メソポタミアにおける祭儀と共感、典礼哀歌と感情の認識」

15:30-16:30 閉会の辞・討論会

ハラリ・エフド エルサレム・ヘブライ大学アジア学科

登録:

israel.japan.academic.culture@gmail.com